

**加法, 減法 (1)****加法 (たし算) の計算方法**

同符号の2数の和 : 絶対値の和を計算して、元の数と同じ符号をつける。

異符号の2数の和 : 絶対値が大きい数から絶対値が小さい数を引いて、絶対値が大きい数の符号をつける。

絶対値の等しい異符号の2数の和 : 0

**交換法則と結合法則**

交換法則 : 加法では、計算する順番を入れかえても、和はかわらない。

結合法則 : 加法では、 $(a+b)+c=a+(b+c)$  のように組み合わせをかえても、和はかわらない。

【1】 次の計算をなさい。

(1)  $(+9) + (+7)$

(2)  $(-2) + (-6)$

(3)  $(+13) + (+9)$

(4)  $(-10) + (-3)$

【2】 次の計算をなさい。

(1)  $(+2) + (-6)$

(2)  $(+4) + (-16)$

(3)  $(-3) + (+8)$

(4)  $(-7) + (+15)$

【3】 次の計算をなさい。

(1)  $(+3) + (-2) + (+8) + (-3)$

(2)  $(-2) + (+9) + (-5) + (+4)$

**加法, 減法 (2)****減法 (ひき算) の計算方法**

ある数から正の数、負の数を引くことは、引く数の符号を変えて加えることと等しい。

例)  $(+3) - (-7) = (+3) + (+7) = +10$

【1】 次の計算をなさい。

(1)  $(+2) - (+4)$

(2)  $(+13) - (+7)$

(3)  $(-8) - (-7)$

(4)  $(-6) - (-16)$

(5)  $(+4) - (-4)$

(6)  $(-3) - (+5)$

(7)  $(+12) - 0$

(8)  $(-2) - (+6)$

(9)  $(+9) - (-13)$

(10)  $0 - (-17)$

(11)  $(+3) - (-8)$

(12)  $(+14) - (-6)$

(13)  $(-4) - (+7)$

(14)  $(-11) - (+9)$

**加法, 減法 (3)****項**

加法と減法の混じった式を、加法だけの式になおしたとき、その式の中の一つ一つの数のことを、その式の項といいます。

加法だけの式は、かっこと記号+をはぶいて、項だけを並べることであらわすことができます。

$$\begin{aligned} \text{例) } & (+3) - (+7) \\ & = (+3) + (-7) \\ & = +3 - 7 \end{aligned}$$

**加法と減法の混じった式の計算方法**

加法と減法の混じった式を計算するには、まず加法だけの式になおしてから、正の項どうし、負の項どうしを先に計算します。

$$\begin{aligned} \text{例) } & (+3) - (+2) - (-7) + (-1) \\ & = (+3) + (-2) + (+7) + (-1) \\ & = +3 - 2 + 7 - 1 \\ & = +3 + 7 - 2 - 1 \\ & = +10 - 3 \\ & = +7 \end{aligned}$$

【1】 次の式の項を答えなさい。

(1)  $-17 + 1 + 13 - 8$

(2)  $2 - 5 + 3 + 9 - 11$

答え (1)

(2)

【2】 次の式を計算しなさい。

(1)  $+6 - 2$

(2)  $-7 + 15$

(3)  $(-3) + (+2) - (+5)$

(4)  $(-5) + (+9) - (+8) - (+12)$

**加法, 減法 (4)**

【1】 次の式の項を答えなさい。

(1)  $-8 + 11 + 1 - 5$

(2)  $3 - 20 + 13 + 4 - 8$

答え (1)

(2)

【2】 次の計算をしなさい。

(1)  $(+3) + (-1)$

(2)  $(+6) + (-6)$

(3)  $(-15) + (+19)$

(4)  $(-17) + (+23)$

(5)  $(+5) - (+2)$

(6)  $0 - (-8)$

(7)  $-3 + 7$

(8)  $+16 - 25$

(9)  $(+6) - (+12) + (+9) - (+1)$

(10)  $(-11) - (-8) + (-7) + (+19)$

【3】 次の計算をしなさい。

(1)  $(+1.3) + (-2.1) + (+0.9) + (-0.1)$

(2)  $(+\frac{1}{2}) + (-\frac{3}{4}) + (+\frac{5}{8})$

**加法, 減法 (5)**

【1】 次の式の項を答えなさい。

(1)  $-\frac{3}{8} + 4.1 + 3 - 0.5$

(2)  $3.2 - 4 + 1.3 + \frac{6}{5}$

答え (1)

(2)

【2】 次の計算をしなさい。

(1)  $(+11) + (-4)$

(2)  $(+3) + (-16)$

(3)  $(-7) + (+21)$

(4)  $(-5) + (+5)$

(5)  $0 - (+14)$

(6)  $(+23) - (-9)$

(7)  $-17 + 8$

(8)  $8 - 12$

(9)  $(+12) + (-17) - (-8) + (-3)$

(10)  $(-18) - (-16) - (+8) + (+5)$

【3】 次の計算をしなさい。

(1)  $(+3.8) + (-1.2) + (+1.2) + (-0.2)$

(2)  $(+\frac{4}{3}) + (-\frac{5}{12}) + (+\frac{7}{6})$